

災害廃棄物の広域処理 放射能測定結果一覧 [平成29年度] (高岡市)

平成29年7月12日現在

測定対象・測定場所	測定項目	測定頻度	測定日		基準等	
			単位	6月 6月13日(火)		
埋立	敷地境界(4方位)	空間放射線量率	1回/年	マイクロシーベルト/h	0.06~0.08	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	埋立処分場 (D地区 1地点)	空間放射線量率	1回/年	マイクロシーベルト/h	0.08	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	放流水	放射能濃度	1回/年	ベクレル/l	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	放射性セシウム134の濃度/60 + 放射性セシウム137の濃度/90 ≤ 1
	用水(農業利用)	放射能濃度	1回/年	ベクレル/l	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	※同一人物が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む水を摂取したとしても、受ける放射線量が一般公衆の許容値(年間1ミリシーベルト以下となる濃度)
地下水 (井戸水)	江道地内	放射能濃度	1回/年	ベクレル/l	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	10ベクレル/l
	境地内	放射能濃度	1回/年	ベクレル/l	セシウム134不検出(<1) セシウム137不検出(<1)	
ラウンドゲ	戸出町三丁目地内	空間放射線量率	1回/年	マイクロシーベルト/h	0.08	—

放射能濃度の測定方法等

放射性セシウム濃度は、セシウム134濃度とセシウム137濃度の和として算出する。

平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第5部 放射能濃度測定ガイドライン)による。

使用測定器 ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2521)

空間放射線量率の測定方法等

平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第5部 放射能濃度測定ガイドライン)による。

測定値 地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、5回測定した平均値(施設敷地境界については、1地点内に複数の測定箇所があるため、最小値と最大値を範囲で表示)

使用測定器 NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル株製 型式TCS-172B)